

地域観光活性にゆめ拡がる！

成田ゆめ牧場が

「ドラムの里」

指定管理者に決定

本日、9月18日、株式会社秋葉牧場（代表取締役：秋葉良子／千葉県成田市 観光牧場「成田ゆめ牧場」運営会社）が、近隣観光施設「ドラムの里」（千葉県印旛郡）の指定管理者として栄町議会の承認を得ました。これにより次年度平成28年4月より、同施設は弊社株式会社秋葉牧場が管理運営を行うことが決定いたしました。

■ 「ドラムの里」概要

「ドラムの里」は千葉県北部の印旛郡栄町における総合交流拠点として、平成14年11月にオープン。自然に囲まれた総面積10,177㎡に及ぶ広大な敷地面積に、栄町産野菜などを提供する物産館やレストランなどの施設を有し、町の観光振興を推進する中心的施設として、観光客や地元民の憩いのスペースになっております。

■ 指定管理者認定の経緯

同施設は、平成17年より今日まで指定管理者としてNPO法人栄町観光協会が運営しておりました。かねてより同町では新たな指定管理者を公募、弊社は本年その指定管理者に応募しておりました。種々の審査を経て、本日9月18日、同町より弊社秋葉牧場（観光牧場「成田ゆめ牧場」運営会社）が新たな指定管理者として承認され、平成28年4月より（平成31年3月31日まで）同施設の管理運営を行うことが決定いたしました。



ドラムの里



栄町キャラクター「龍夢（ドラム）」くん

■ 今後の事業展開

① 「新しい物産店舗の開発」

既存の地元農産物に加え、成田ゆめ牧場の乳製品や地元産原材料による加工品開発を進め観光物産色を強化し、観光客誘致を図る

② 「房総のむらとの地域連携」

ドラムの里に隣接する体験博物館「房総のむら」の年間来場者数は約 25 万人であり、成田ゆめ牧場も含めた形で相互の連携を図り、誘客力や満足度の向上と地域活性化を図る

■ 期待される効果

成田ゆめ牧場の事業テーマ「自然と共生する文化の創造」と親和性が高い環境にあり、のみならず成田市と栄町は隣接しており地域全体の活性化に大きな効果が期待されます。現在の「ドラムの里」の主要お客様層である近隣のシニア層や親子層に対しては、今まで以上に自然で安心なお食事と交流の場を提供したいと考えております。また遠方の観光客層に対しては、隣接の「房総のむら」との相互作用も踏まえ、地元特産のお食事やお土産はもとより、成田ゆめ牧場で培われてきた「自然を舞台にした」イベント企画・実施などにより、より広範な地域への訴求と誘客が期待できます。施設の一部改編も視野に入れており、歴史と伝統と自然を十分に生かした上で、新たな魅力を発信できる総合交流拠点に育てていきたいと考えております。

【ドラムの里】

〒270-1506 千葉県印旛郡栄町龍角寺 1039-1

総面積：10,177 m²

アクセス【電車】JR 成田駅よりバスで約 20 分 徒歩約 10 分 最寄の JR 安食（あじき）駅からバスで約 10 分

【車】成田 IC より約 20 分

お問い合わせは TEL0476-96-1009、又は下記までお願いいたします

成田ゆめ牧場 観光事業部長 橋本 大助 hashimoto@yumebokujo.com 広報担当 鈴木卓 taku@yumebokujo.com